

非情の罌 (1955)

KILLER'S KISS

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 アメリカ

色彩 B&W

時間 67分

初公開日 1960/09/17

公開情報 U A

【解説】

“FEAR AND DESIRE” (52) に続くスタンリー・キューブリックの長編第2作で、商業映画としてはデビュー作にあたる。うらぶれたボクサーが、向かいのアパートに住む女を情夫の手から救い出そうとするというだけの物語だが、低予算の中で凝りまくった映像と、しがない男女のふれあいが切なく描かれている小品である。特にマネキン倉庫で迎えるクライマックス、無数のマネキンに囲まれたまま繰り返される格闘シーンなどは、ちょっと他では見られない特異な画面だ。44分に短縮された上で短編として'60年に劇場公開されたままだったが、'93年にJ S Bが全編を放映、[完全版]としてはこれが日本初公開となる。83年には「ストレンジャーズ・キス」という、本作に確実に影響された作品が製作されている。

【クレジット】

監督	スタンリー・キューブリック	Stanley Kubrick	
製作	モリス・ブーゼル	Morris Bousel	
脚本	スタンリー・キューブリック	Stanley Kubrick	
	ハワード・O・サックラー	Howard O. Sackler	(クレジットなし)
撮影	スタンリー・キューブリック	Stanley Kubrick	
編集	スタンリー・キューブリック	Stanley Kubrick	
音楽	ジェラルド・フリード	Gerald Fried	
録音	スタンリー・キューブリック	Stanley Kubrick	
出演	フランク・シルヴェラ	Frank Silvera	ビンセント
	ジャミー・スミス	Jamie Smith	デイビー
	アイリーン・ケイン	Irene Kane	
	ジェリー・ジャレット	Jerry Jarret	
	ルース・ソボトゥカ	Ruth Sobotka	